

事業名	男女共同参画事業
-----	----------

総事業費	79 千円
------	------------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	市民との協働の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解する。
事業の実績 と 成果	取組内容	男女共同参画社会を正しく理解するための上西小学校で児童・教職員・保護者向けの研修を実施。（参加者50名） 職員研修【一般職員対象】を実施。（参加者44名）
	成 果	市民に対する研修会・講習会及び市主催の職員向け研修を実施できた。 県主催研修会には懇話会委員1名・職員1名が参加し、地域での男女共同参画推進の必要性を理解することができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解してもらうために、あらゆる機会を通しての広報・啓発活動が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	社会全体で取り組むことだが、影響力がある行政機関の部署ごとに活動指標を設定し、少しずつでも取り組みを進めている。 男女共同参画の本質は、男女に捉われず、それぞれの立場を相互理解し、社会の形成をなすこと。であると理解している。地域づくりの視点からもだが、様々な視点での個々の考え方・価値観を尊重していく必要がある。人権問題そのものであり、繰り返しのレクチャーを要する。セミナーを増やす必要がある。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	男女共同参画についての考え方について、様々な機会を通じて市民への意識啓発活動を行う。
-----------	--

【参考資料】	
※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	市民活動支援事業	総事業費	132 千円
-----	----------	------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	市民との協働の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		住民と行政が協力し合い地域づくりを進める仕組みが必要だと思い、積極的に活動してもらう。
事業の実績 と 成果	取組内容	市政出前講座の開催、優良地域づくり団体の表彰、地域活動支援用備品の貸し出しを行い、地域活動を支援した。
	成 果	表彰を行い、広く市民に周知することで、地域活動への理解が広がる。 備品貸出により、地域内清掃が充実することで居住環境が改善される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	目に見えて成果が出にくい事業であるので、継続して市民活動を支援していく体制が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	少しづつではあるが、新たな市民活動は増えている。一方で、人口減少に伴い既存活動の縮小も生じている。 昔は青年団・婦人会等、自治活動の一翼を担った組織があったが、現在は活動が縮小している。しかし、活性化のためには、市民の主体性が不可欠であり、新たな市民活動組織を増やすうえでも、様々な啓発機会と手厚い支援が必要である。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	市民が課題解決を図る取組や地域が盛り上げる活動へのきっかけとなる支援を行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	婚活応援プロジェクト事業
-----	--------------

総事業費	1,701 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	市民との協働の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		出会いの場を提供することにより結婚のチャンスをつかんでもらう。
事業の実績 と 成果	取組内容	西之表市内企業である株式会社SOMESへ委託し、市内を中心とした種子島の魅力を盛り込んだお見合いイベントを3回行った。イベント全体では市内独身男性24名、独身女性22名(島外11名、島内11名)の計46名が参加した。 また、イベント1週間前には、講師の先生を招き、参加男性に対して「スキルアップセミナー」を行った。
	成 果	全3回のイベント開催でカップル成立は15組で、種子島の魅力を盛り込んだイベントで、島外女性へ種子島をPRできた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	イベント参加者が減少している為、参加者が参加しやすいイベント内容や参加費等を検討する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	成果として結婚まで進みそうなカップルが1組いるとの情報を得る。また、出会いイベントも増やし、カップル成立も多かった。今後も成果を残すためには、より多くの機会をつくるとともに、異性に対する魅力度UPが必要だと認識している。そのための手段として、島の外との連携による機会増とプロによる意識啓発やマッチングスキル活用が必要。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	婚活イベント、結婚相談登録会の開催。
-----------	--------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	イベント当日